

平成19年5月11日

各位

会社名 株式会社 赤阪鐵工所
 代表者名 取締役社長 赤阪 全七
 (コード番号 6022 東証第 2 部)
 問合せ先 常務取締役総務・営業担当
 木村 充宏
 (TEL. 054 - 685 - 6081)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成18年11月17日の中間決算発表時に公表した、平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成19年3月期個別業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	12,800	400	240
今回修正予想(B)	13,150	528	244
増減額(B-A)	350	128	4
増減率(%)	2.7	32.0	1.7
前期実績(平成18年3月期)	11,156	458	275

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 15円94銭

2. 平成19年3月期連結業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	12,900	430	250
今回修正予想(B)	13,249	560	263
増減額(B-A)	349	130	13
増減率(%)	2.7	30.2	5.2
前期実績(平成18年3月期)	11,241	477	239

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 17円20銭

5. 修正の理由

個別

造船業界の好調さに伴って、売上高については順調に伸び、当初予定を上回る見込です。また、利益面では、原材料価格の高騰という厳しい背景はあったものの、主機関の販売価格が全般的に改善されたこと、修理工事・部品売上が期末に大幅に伸びたこと等により、経常利益は当初予定を大きく上回る見込です。しかしながら、当期純利益においては、過年度法人税等の修正申告、その他特別損失の計上等により、微増に止まる見込であります。

連結

連結財務諸表提出会社（株式会社 赤阪鐵工所）の業績予想修正に伴い、連結業績予想の修正を行うものです。

（注）業績予想につきましては本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。

以 上